

2023年度事業計画

2022年度の政府の経済見通しによれば、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いている。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国経済を取り巻く環境には厳しさが増している。とされている。

2023年度については、物価高を克服しつつ、計画的で大胆な投資を官民連携で推進するなど新しい資本主義の旗印の下、我が国経済を民需主導で持続可能な成長経路に乗せるための施策を推進する。こうした取組を通じ、2023年度の実質GDP成長率は1.5%程度、名目GDP成長率は2.1%程度と民間需要がけん引する成長が見込まれる。消費者物価（総合）については、各種政策の効果等もあり、1.7%程度の上昇率になると見込まれる。

ただし、引き続き、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスク、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

以上のようなまだまだ厳しい情勢下ではあるが、引き続き2023年度も当振興会は、北九州地域を中心に教育研修、材料試験、機械加工の3事業を柱として公益事業を推し進めつつ、地域企業等の技術・技能の高度化や経営の合理化を支援し、地域産業の振興に積極的に貢献する。また、当振興会ではDXを推進していき、業務効率の向上に取り組んでいく。

各事業の2023年度事業計画は次のとおりである。

1 教育研修事業

労働安全衛生法に基づいたクレーン等荷役運搬機械の運転・操作に係る実技教習、技能講習等を実施し、職場における労働安全の推進に貢献するとともに非破壊検査技術をはじめとする各種技術講習会を実施し、地域企業技術者の技術力向上に寄与するため、主に次の研修等を実施する。

(1) クレーン等に係る教育研修

- ・クレーン運転実技教習
- ・床上操作式クレーン運転技能講習
- ・玉掛け技能講習
- ・クレーン運転業務特別教育
- ・クレーン・デリック運転士「クレーン限定」学科試験準備講習会

(2) 各種技術講習会

- ・非破壊試験技術者資格取得講習会
- ・北九州市委託研修…電気制御基礎技術、加工のための測定基礎技術

(3) 施設の貸与

(4) 各種講習会で使用するテキストの販売

(5) 公設機関や団体等との連携強化

- ・一般社団法人 日本非破壊検査協会九州支部事務局 等

(6) 施設老朽化における大型工事

- ・教育用天井クレーンの巻上装置インバータ化工事

2 材料試験事業

構造材料の材料試験成績書の発行による品質保証を通して、構造物の安全確保に貢献するとともに、各種材料試験機を活用した材料試験に係る技術相談や技術指導を実施し、地域企業等の課題解決を支援し技術力向上に寄与するため、次の試験等を実施する。材料試験課では、2018年2月にISO9001の認証を取得しており、品質マニュアルに基づき、材料試験の品質の確保と適確な事業運営の管理体制を着実に構築する。

(1) 材料試験

製造業や建設業を中心とする地域企業等を対象にした金属材料、無機材料及び有機材料の引張試験、曲げ試験、圧縮試験等の材料試験を実施し、試験成績書を発行することで品質保証を行う。また、金属組織試験としてマクロ試験及び顕微鏡組織試験を実施する。

(2) 技術相談・技術指導

各種材料試験機を活用した技術相談や技術指導を実施し、地域企業等が抱える材料に係る課題解決を支援するとともに、地域企業等の材料に係る技術力の向上に寄与する。

(3) ISO9001に基づく品質マネジメントシステムを適切に運用し、試験精度の向上と試験成績書発行の迅速な対応等顧客満足の上を目指す。

(4) 福岡県工業技術センター等公設試験研究機関との連携強化を図る。

(5) 申請の手続きが電子にて行えるようにシステムの更新を行う。

3 機械加工事業

各種工作機械等による機械加工・精密加工の実施や設備の開放利用により、地域企業等の技術の高度化や技能の伝承を推進するとともに、機械加工に係る技術相談や技術指導を実施し課題解決を図ることで地域企業等の技術力向上に寄与するため、主に次のことを重点に事業を展開する。

(1) 工作機械等による依頼加工

機械金属を中心とする地域企業等を対象にした大型工作機械や精密工作機械を活用した機械加工及び三次元測定機による精密測定、加工プログラム作成を実施する。

(2) 設備の開放利用

一部開放可能な工作機械等を開放利用に供し、機械金属を中心とする地域企業等の機械加工業務を支援する。

(3) 技術相談

機械加工・精密測定・加工プログラムに係る技術相談を実施し、地域企業等が保有する機械加工等に係る課題解決を図るとともに、機械加工の技術力向上に寄与する。

(4) 加工精度維持の支援

2022年度に三次元測定機の更新を行っており、幅広い分野の精密測定を実施していく事で、当会及び地域企業の加工精度維持に貢献する。

4 設備拡充

3事業共通

- ・データシステム構築（インボイス対応）：1, 144万円

教育研修事業

- ・教育用天井クレーンの巻上装置インバータ化工事：2, 800万円

機械加工事業

- ・三井精機製ジグボーラーオーバーホール：1, 030万円
- ・6B型ジグボーラー：411万円
- ・フォークリフト：121万円

5 行政及び各関係機関、団体との協力

福岡県及び北九州市等の行政機関、大学、経済団体等が推進する産業技術の開発や交流・連携等の事業に積極的に参画・協力を行う。

(1) 福岡県ものづくり中小企業推進会議

(2) 北九州商工会議所

(3) 公益財団法人 北九州産業学術推進機構

(4) 一般社団法人 日本非破壊検査協会 九州支部事務局

(5) 一般社団法人 北九州中小企業団体連合会

(6) 福岡県立戸畑高等技術専門校